



JASDAQ

平成 22 年 4 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社インデックス・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 落合 正美
(J A S D A Q ・ コード 4835)
問 合 せ 先
役 職 ・ 氏 名 執行役員管理部長 梶田 義章
電 話 03-5779-5080

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 10 月 20 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成 22 年 8 月期 連結業績予想の修正について

(1) 第 2 四半期連結累計期間（平成 21 年 9 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日）の業績予想の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回予想 (A)	17,000	1,200	500	180	円 銭 51.38
今回修正 (B)	21,093	1,746	1,117	669	191.64
増減額 (B - A)	4,093	546	617	489	—
増 減 率	24.08%	45.50%	123.40%	271.67%	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 8 月期第 2 四半期)	43,472	1,240	△4,921	△8,105	△3,484.00

(2) 第 2 四半期連結累計期間の業績予想の修正理由

当社グループのモバイル&ソリューション事業及びエンタテインメント事業がともに好調で、売上高は前回予想を上回り、大幅な増加となりました。具体的には、株式会社インデックス（国内）やIndex Multimedia SA（海外）を中心とするモバイル&ソリューション事業では、継続的な保守業務の受注に加え、モバイルを取り巻くビジネス市場の回復状況に伴い、新規

システム開発の受注が寄与したことにより、当初予想の8,409百万円に対して、1,307百万円が増加し、9,715百万円となりました。また株式会社アトラスを中心とするエンタテインメント事業では、北米市場においてパッケージソフト事業が大きく貢献したことにより、当初予想の8,841百万円に対して、2,737百万円が増加し、11,577百万円となりました。その結果、営業利益、経常利益、四半期純利益全てが前回予想を上回りました。

(3)平成22年8月期通期（平成21年9月1日～平成22年8月31日）の業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	40,000	2,800	1,300	500	円 銭 142.74
今回修正 (B)	40,000	2,800	1,300	700	200.30
増減額 (B-A)	0	0	0	200	—
増減率	0.00%	0.00%	0.00%	40.0%	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年8月期)	74,256	2,664	△5,112	△14,383	△5,078.80

(4)平成22年8月期通期の業績予想の修正理由

通期の業績予想につきまして、当期純利益は第2四半期連結累計期間の業績予想の増額要因により、当初予想を上回る見込みであります。売上高・営業利益・経常利益の予想は、国内アニメ事業・ゲーム事業を取り巻く経済情勢、市場動向の不透明感があることを踏まえ、現在精査中で、確定次第お知らせいたします。

以上